

<国土認識・郷土意識を育む>

第4回 日本地理かるた競技大会

開催趣旨

「日本地理かるた」(全国地理教育学会 2010)は、全国地理教育学会、日本郷土かるた協会が4年の年月をかけて地理教育の専門的見地より企画・編集・発行した「都道府県かるた」の決定版ともいえるものです。

我が国の47都道府県の特徴・景観・地図を、かるた競技とともに学習できる「日本地理かるた」は、児童・生徒・学生が楽しみながら、日本の国土・各地域についての基礎的な知識・理解を得ることができる素晴らしい教材です。また、かるた遊びは世界に例のない日本独特のカードゲームであり、日本の伝統文化の継承という意義も有しています。

全国地理教育学会・日本郷土かるた協会では、学校教育における活用を一層充実発展させるとともに、生涯学習としての活用をも視野に入れて、広く社会一般に「日本地理かるた」の教育的価値を普及・展開したいとの思いから、競技大会を開催しており、この度第4回「日本地理かるた競技大会」を開催することになりました。

この競技大会を継続していくことにより、日本国民として必要な国土認識・地域認識を広く国民一般のなかに醸成でき、また教育基本法、学校教育法及び学習指導要領に謳われている「伝統と文化を尊び、我が国と郷土を愛する態度を養う」ことに、寄与し得るものと思っています。

全国地理教育学会会長、日本郷土かるた協会理事長
群馬大学名誉教授 山口 幸男



期 日 平成30年2月17日(土) 午後2:30~5:30

場 所 専修大学神田校舎 571 教室 (5号館7階)

主 催 全国地理教育学会・日本郷土かるた協会

協力団体 帝国書院、古今書院、学事出版、東京書籍、日本地政研究会

東京私立中学高等学校地理教育研究会、北上ふるさと会

試合形式 団体戦「小学生・中学生・高校生の部」「大学生・社会人の部」

出場者 1チーム2名、各校2チームまで(男女を問わない)

合計 : 20チーム程度、40人程度

問合せ先 松岡 路秀 m.matsuoka@isc.senshu-u.ac.jp